

直接基礎の採用によりコスト縮減

工事名：宮城陸運支局立体駐車場建築その他工事

概要：上部構造を使用車両の重量制限による軽量化と布基礎による建物剛性の確保により不同沈下を防止し、直接基礎（布基礎）を可能にした。

効果

不同沈下防止を図った構造手法により、杭地業を不要とした。

杭地業が不要となることにより、工期の短縮にもつながる。

工事金額を **83,360千円** から **81,900千円** に縮減

(縮減額 **1,460千円**、縮減率約 **1.5%**)

